

ここ数年でその名を耳にする  
機会が多くなった  
ベーシックインカム(=BI)  
日本語で「基本所得保障」  
とよばれるこの制度は  
いったいどのようなものなのか？  
またこの制度が導入されたら  
国民生活にどのような  
変化が起きるのか？  
ベーシックインカムを  
党のマニフェストに掲げる  
新党日本の田中康夫代表が  
日本の福祉、税制  
年金問題等を踏まえて語る――

江本佑介●インタビュー  
古川敏之●写真

新党日本・代表  
田中 康夫

Special  
interview  
スペシャル  
インタビュー

～ベーシックインカム導入で国民生活にゆとりを～

あまり政治に対して詳しくない読者のためにも

まずはベーシックインカム(BI)という制度を分かりやすい言葉で説明してほしいと告げると、「分かりました」とひと笑みした後田中代表は静かに語りだした――

# 雇用や家族の形態に 福祉がついて来てない

## 政治不信の日本国民

まず、日本で国民年金を払い込んでい  
る人は6割を切っています。すると、新聞  
や政治家は年金を納めるのは国民の義務  
だと主張しますが、別に国民も国民の義  
務を果たしたくないわけではないんです。  
ただ、年金を払って自分たちが60歳を超  
えて本当にもらえるの？とて思っているん  
です。政治は信なくば立たずとよくい  
いますけども、政治、行政が信用できない  
と思ってるんですよ。

現在日本の人口構造というものは激変  
しています。今まではピラミッド型だっ  
たので、掛け金を払ってきた今のおじいちゃん  
おばあちゃんを若い人たちが支えまし  
ようとやってきた。けど今や日本の人口構  
造は逆ピラミッド型です。20年後には労  
働人口も今の3分の2になってしまっ  
ると今までのようなピラミッド型で社  
会保障をしようという形はもう無理だ  
という大前提に立たなきゃいけないのに、

社会保障のために税を負担してください  
とか言ってる。そんな政府に頼れるかよと、  
税金は引かれてるからしょうがないけど、  
年金は払わないよと、いうのが今の6割を  
切る結果になってるわけです。

## 時代の変化に ついていけない福祉

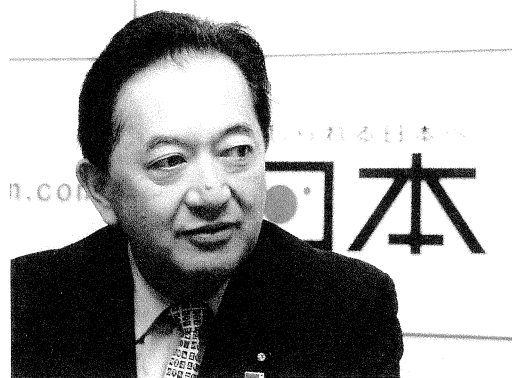
昨年の段階で全国の生活保護費は3  
兆円、これをほぼ全額国が負担していま  
す。じゃあ生活保護というのはいったい  
くら貰えてるのか？ 例えば夫婦で小学  
生の子どもが一人いたとすると、月に24万  
2300円、20〜30代の独身の人の場合  
は13万7400円貰えます。どちらも  
税金は買い物の際の消費税しか払わなく  
ていいんです。本来生活保護というのは、  
寝たきりであるとか、知的発達障害であ  
るとか、他の人と同じスタートラインに立  
てない人に人間として手だてをしましよ  
うという制度。しかしなんと最低賃金が

生活保護の額を下回っている県が4県に  
1県もあります。じゃあ「自分は仕事があ  
りません」といつて生活保護を受けた  
方がいい、となるわけです。だから大事な  
ことは生活保護を厚くすることじゃな  
くて、そういう人達に職業の訓練をする、  
職業があるような経済の形にすることな  
ります。

昔は労働というものは終身雇用の正社  
員でした。今は契約社員や派遣社員、あ  
るいはカメラマン、デザイナーなどフリーの  
人なんてまったく終身雇用じゃないわけ  
です。つまり、雇用形態が多様化してい  
るんです。さらに、昔は男の本懐は結婚して  
家を建てることだと言われてたけど、結  
婚しない人たちが、一緒に住んでても籍を  
入れない人がたくさん出てきた。つまり  
雇用や家族の形態は多様化しているのに、  
いまだに終身雇用の正社員、結婚をして  
正妻がいて子どもがいるという想定で今  
の福祉形態は作られているんです。生活  
保護を見直そうっていうのは福祉の切り  
捨てではなくて、福祉をより充実させる  
意味でフェアな制度にしましょうというこ  
とです。

## ベーシックインカム論の登場

ではなぜベーシックインカムかという考



えが出てきたのか。行政というのはフェア、  
オープン、シンプル、ロジカルでないといけ  
ない。フェアは公正であること、オープン  
は隠し事がないこと、透明な制度であるこ  
と。次にシンプルであること、つまり複雑  
多岐じゃないこと。ロジカルっていうのは理  
にかなっていること、だれもが納得できる  
制度であるということです。そうすると  
今言ったような生活保護というものが逆  
に格差を生んでいるとするならば、生ま  
れたばかりの赤ちゃんからおじいちゃん  
おばあちゃんまで分け隔てなく与えるの  
がいいじゃないかと。それはパラマキじゃな  
いのかって言う人がよくいますが、それが  
一番シンプルな形なんです。

ではBIというのはどのようにするの  
か？ 仮に月額5万円、年間で60万円、所  
得税は一律30%に定めるとしましょう。例  
えば年収200万円の人はBIで60万  
円入り、所得税が30%なので200×0.



3 || 60万円取られるので差し引きゼロでちょうど200万、年収1000万円のフリーターなら税金は30万円取られますが、BIが60万円来ますから年間で130万円です。家族が多ければ多いほど所得は増えます。仮に所得が200万で子ども2人の4人家族のケースで、奥さんの所得が120万、ご主人が80万だとしましょう。60万円のBIが4人分来ますから240万、そして収入が200万円なので税金は60万円です。差し引き380万円が可処分所得(=自由に使える手取り収入)になるのです。次に所得が450万円の3人家族だとするならば、BIは180万円、所得税は

# フェア、オープン、シンプル ロジカルが大事

450×0.3=135万円で差し引き495万円の可処分所得になります。(図1参照)  
 はたしてそんなことが可能なのか。月額5万円で年間60万円だとすると、現在の人口は約1億2700万人なので、年間約76兆円かかる計算になります。そして、雇業者報酬(社長なども含め会社からお金をもらっている人の給料の総額)が

年間260兆円あります。これに所得税30%をかけると78兆円。これだけですでにまかなえることになりました。もちろんこれ以外に法人税や消費税もありま

すから、それで福祉制度を整えたり、教育のことをやりましょう、という考えなんです。  
**アンフェアな税制**  
 ベーシックインカムを導入する上でもうひとつ必要なことは、所得税以外の税金をなるべく取らないことです。ここで、今の日本の税制というものがいかにフェアじゃないかということをお話ししたいと思います。まず、法人税を払っている企業は上場企業3600社のうち3割しかありません。そして、大きな会社は儲かってい

そうなのになぜ赤字決算を叩きだすのか? それは日本の税制では、赤字になると最大7年間法人税と法人事業税が免除になるからです。大きな会社は累積債務超過の会社をあえてM&Aします。すると連結決算全体ではかろうじて赤

図.1

## 「ベーシックインカム(BI)」シミュレーション

乳幼児から高齢者まで分け隔てなく1人月額5万円のベーシックインカムを保障した場合、以下の所得になる。現状の基礎控除と医療保険の徴収は相殺済み

ケース1	ケース2
<b>年収200万円:4人家族</b> ・ベーシックインカム(非課税) $4人 \times 5万円 \times 12カ月 = 240万円$ ・家計所得(所得税30%) $200万 \times 0.7 = 140万円$ <b>計 380万円</b>	<b>年収450万円:3人家族</b> ・ベーシックインカム(非課税) $3人 \times 5万円 \times 12カ月 = 180万円$ ・家計所得(所得税30%) $450万 \times 0.7 = 315万円$ <b>計 495万円</b>

# 年金は閉めて ネズミ講の清算を

字になって法人税は払わなくてよくなる。だから日本の上場企業は3割しか法人税を払っていないんです。

なぜこんなことが起こるかというところに対して課税をしてるからです。こういう会社がいくら払っているかというと、法

人都市府県民税という税金を年間80万円だけです。この会社は法人税を払わずにたった80万円だけでいいの。そこで私が提案するのは利益でなく支出に課税することです。すると赤字黒字に関係なくなり、3割の会社が過剰な法人税を払うこともなくなるのです。これを

外形標準課税と言って、地方税に關しては部分的に導入しましたが、国税に關してはなぜか導入していません。

また、輸出戻し税というものがあります。これは日本国内で作ったものを輸出するまでにかかる、つまり素材を買うときに部品を作る会社が、部品を買うときに製品を作る会社がそれぞれ払った消費税が政府から還付されるという制度で、これが年間約3兆円あります。しかし自動車、電機といったメーカー上位10社がそのうち約1兆円も占めています。なぜか？途中でかかった消費税は括で最終業者に戻ってくるのですが、最終業者は素材業者や部品業者に分配すべき消費税を戻さずに独り占めしているからです。(図2参照)

どうしてこういうことが起きるのかというと、日本の請求書がイン

(例) 20万円で仕入れた素材を  
部品業者が50万円で売って  
最終業者が120万円で輸出した場合

(輸出国からは消費税は取れない。)

	仕入額	税込売上額	与り消費税額	納税額
素材業者		21万円	1万円	1万円
部品業者	52万5千円	52万5千円	2万5千円	1万5千円
最終業者	120万円	120万円	● 0円	0円

ここで本来あるはずの6万円の輸出戻し税が発生。  
しかし素材業者と部品業者が納税した戻すべき計2万5千円を分配しない!

ボイス方式になってないからです。もともとの商品があつてそれぞれに消費税率はいくらかということが書いてあつてその消費税率を別建てにして書くのがインボイス方式ですが、日本はこれになっていないので、最後の大手企業だけが儲かるようになっていくわけです。だから税金を上げるなどという議論の前に、そうした税制をフテにしないでほしい。

## 震災で再燃するB-1論

ベーシックインカムが震災以降再びクローズアップされています。被災地に募金しても共同募金会みたいところに行き、自治体が入って赤字が入つてというようになっています。いまだに半分も配られていない現状があるからです。被災地の方々には3ヵ月後の30万よりも今日の10万のほうがありがたい。例えば船は流されたけど、モーターボートだけは友人と持ってたのが残りました。そこで、なくなった船の船外機を20万で買えば、それでアワジを採りにいけて現金収入が得られるんです。避難所から自立していけるような形のものを、それがB-1なんです。家が全壊と半壊で給付額が違うとかそうじゃなくて、一人一人に自立の意欲を持たせる基本所得保障を与える。被災地に住民票があれば即日払えるわけですよ。子どもが東京の大学行つてるし……とかそうじゃない。公平じゃなくて公正。公平をやるうとすれば判断に時間と人手がかかるので、公正な基準で即座にやると。あと今は世帯単位で被災地の人にお金を出していますが、おじい

やんが死んで一人暮らししていうおばあちゃんもいれば、大家族もいるわけですよ。世帯単位で払つたら、7人家族と3人家族と一人暮らしの方と皆に同じ金額になっちゃう。

——こちらが質問する暇もなく饒舌に話し続ける田中代表。少し口が休んだ隙に、B-1が導入されると年金はどうなるのか聞いてみた——

## 年金はいったん閉じよう

年金についてはみんな払つてもらえないだろうって思ってるから入らないし、逆にまじめに払つてる人たちは、数が少ないからますます貰えるかどうかかわからない。年金の将来がわからないのであれば、私は年金はいったん閉じたほうがいいと思います。そして今まで払った額が戻ってくるという形のベーシックインカムを導入したいだけ残ってるのかわからないわけです。そこで今まで払ってきた分に関しては、一括で今貰うか、60歳から貰うか国民に選んでいただくという制度です。僕らの政党は、最初に年金手帳じゃなくて年金通帳にしなきゃいけないと言いました。年金手帳に何が書いてあるかっていまだに入つた時しか書いてなくて今まで自分がどれだけ掛け金払ってきたかさえわからないんですよ。そしてそれを「年金なんとか便」とかいつて毎年郵便で膨大な金額をかけて送ってくるわけです。通帳なら自分がどれだけ貯金した、引き出し

# BIは血を流さない一大革命

たつていうのが出てくるんだから、通帳形式にして、各役所にそれがあればみんなATMと同じようにわかるようになりま

す。政府は、「あなたはこれだけ今まで掛け金を払ってますから、何歳からいくら貰えます」ということをきちんとして、

## 実は財源は生みだせる

日本には米国債といわれる外国債を中心に外貨準備金を約80兆円持っています。こんな非常時だから、これを10%売却するだけでも8兆円になるわけです。そんなことをしたらアメリカが怒る、世界が破綻するっていうけど、ドルという基軸通貨を持つアメリカが日本が持つるわずか10%世界から見れば1%にもならないような額を売るだけで乱高下する基軸通貨であれば基軸通貨の価値があるのかと逆に主張しなきゃいけないんです。中国は日本以上に米国債をたくさん持って、それをカードにアメリカに対してモノを言うてる。財源というのは税金をあげることじゃなくて生みだすことができるということですよ。今回も相続税を上げると言っていますけど、そんなことすれば相続税を払う富裕層は外国にお金を持って行ったり、地下に潜ってしまいますよ。そこで我々は無利子非課税国債を発行しようというんです。利子はつかないけど、非課税なのでそれを子どもに相続できますし、そのほうがタンス預金(国民が使わないで取ってあるお金)が表に出てくると思います。

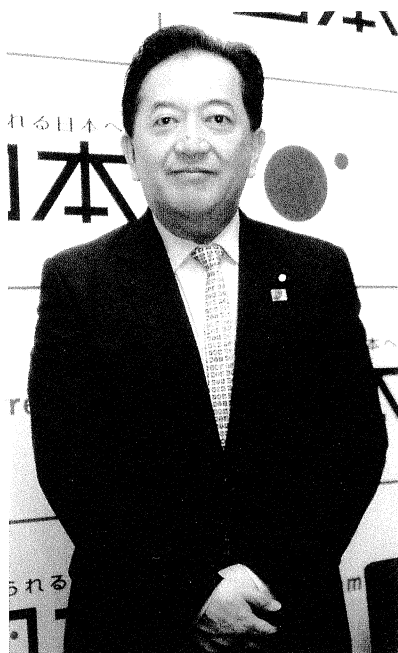
## 最後に、BI導入後の国民生活の変化についてうかがった

あるいは日銀直接引き受けという日銀が発行する国債があります。そんなことはできないと財務省は言うけど実は、毎年日本の予算書には30兆円発行できるって書いてある。政府は日本銀行に利息を払いますが、日本銀行は中央銀行ですから日本銀行に入った利息は結局国に納めることになるんです。行って来いで利息も利子もゼロで起債ができるっていうのが日銀直接引き受けなんです。だからこういう時には、高度経済成長期の古い財務省の方程式じゃなくて、新しい方程式を作らないといけません。成果が出てないのであれば新しい方程式に踏み立つというのが大事なんです。その一環で、行政のやり方を変えるという意味においてもベリックインカムを導入すると。

基本所得保障があることによつて、もちろん他にも稼ぎがあるわけですからその分NPOやボランティアに使うとなるかもしれない。4人家族で月20万の余裕があれば、旅行や食事などの消費に使うこともあるだろうけど、同時に地域や社会の貢献のために自分の体を使える時間が生まれるってことです。仕事をしながら夜にアルバイトをしていたのが、そうじゃなくてその時間を地域の子どもや高齢者に使えるようになる。パチンコ屋さんだつてそうです。いまパチンコ屋さんに行つて方の中にははじめに働いて、おこづかいでやりくりしてらつた方、もしやれば、生活保護を受けて、それで来てる方もいらつたわけですよ。そこにベリックインカムを導入すれば、悪平等とは違う意味でお客さんにも余裕が生まれると思いますよ。

の犯罪はもういつかは分かることなんです。それから、ちゃんとやって、そのかわり歴代の責任者はしよびくなくなりすべし。とにかく年金は破綻してるといふ前提に立つて1回閉めると。そして自分が今まで払った分に比べてどれだけ貰えます、ということをはつきりさせる、ネズミ講を清算するということが必要だと思えます。民主党も政権交代直前には年金通帳にしますと言いました。ところが先日、年金通帳はやりませんと迷走している。二枚舌ですね、じょうは(苦笑)。

そしてこれからは所得税を30%という形で少なくともBIは成り立つわけです。企業に関して3割だけが法人税を払うんじゃない、みんなが広く薄く消



Profile  
**田中 康夫**  
 YASUO TANAKA  
 ●1956年東京都生まれ。  
 長尾県知事を経て参議院議員へ。  
 新党日本代表。小説・エッセイ・  
 評論などを手がける文豪の一面も持つ